

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2017-503728

(P2017-503728A)

(43) 公表日 平成29年2月2日(2017.2.2)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
B 6 5 D 81/05 (2006.01)	B 6 5 D 81/05 5 0 0 Z	3 E 0 6 6
B 6 5 D 85/30 (2006.01)	B 6 5 D 85/30 F	3 E 0 9 6

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 18 頁)

(21) 出願番号	特願2016-544463 (P2016-544463)	(71) 出願人	506273087
(86) (22) 出願日	平成26年12月16日 (2014.12.16)		シャネル パルファン ボーテ
(85) 翻訳文提出日	平成28年9月1日 (2016.9.1)		CHANEL PARFUMS BEAU
(86) 国際出願番号	PCT/FR2014/053366		TE
(87) 国際公開番号	W02015/104472		フランス、エフ-92200 ニュイリー
(87) 国際公開日	平成27年7月16日 (2015.7.16)		スュル セイン、アヴェニュー チャール
(31) 優先権主張番号	1450112		ズ ドゥ ゴール、135
(32) 優先日	平成26年1月8日 (2014.1.8)		135, avenue Charles
(33) 優先権主張国	フランス (FR)		de Gaulle, F-92200 N
			euilly sur Seine, Fr
			ance
		(74) 代理人	100106002
			弁理士 正林 真之
		(74) 代理人	100120891
			弁理士 林 一好

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 化粧品の容器および包装を含む品物

(57) 【要約】

本発明は、化粧品の容器(12)および包装(14)を含む品物(10)に関する。包装(14)は、少なくとも1つの壁(18, 20)を含み、少なくとも1つの壁(18, 20)は、容器(12)の形を、壁に対してそれを動かなくする仕方で、示す、またはさらに再現する、少なくとも1つのレリーフの領域(28, 30)を有する。本発明は、化粧品の容器(12)の包装(16)およびケースから化粧品の容器(12)を引き抜く方法にも関する。

【選択図】図1

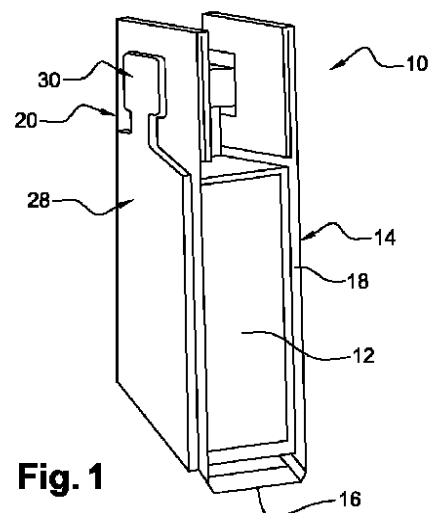


Fig. 1

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

品物（１０）であって、それは、化粧品の容器（１２）と、少なくとも１つの壁（１８，２０）を備えている包装（１４）と、を含み、前記少なくとも１つの壁（１８，２０）は、前記容器の形を、前記壁に対してそれを動かなくする仕方で、示す、またはさらに再現する、少なくとも１つのレリーフの領域（２８，３０，３２）を有することを特徴とする、品物。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の品物（１０）であって、前記レリーフの領域（１６，１８，２０）は、前記レリーフの領域の１つの端縁から別の端縁に延びる少なくとも１つの隆起を構成する、品物。

10

【請求項 3】

請求項 2 に記載の品物（１０）であって、前記隆起の形は、前記容器のリザーバ（２２）の形を含む、品物。

【請求項 4】

請求項 2 または 3 に記載の品物（１０）であって、前記隆起の形は、前記容器のキャップ（２４）の形を含む、品物。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の品物（１０）であって、前記壁（１８，２０）は、少なくとも２つの外側および内側厚さ（４２，４４，４６）を呈する自由端を含み、前記外側厚さ（４０）は、前記レリーフの領域（３０，３２）を備え、単数または複数の前記内側厚さ（４２，４４）は、前記キャップの断面を再現する切り抜き（４８）を備え、前記レリーフの領域（３０，３２）と（単数または複数の）前記切り抜き（４８）とは、前記キャップ（２４）と、それを前記壁に対して動かなくする仕方で、協働する、品物。

20

【請求項 6】

請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載の品物（１０）であって、前記容器（１２）をぴったり挟む２つの壁（１８，２０）を備え、それぞれの壁（１８，２０）は、少なくとも１つのレリーフの領域（２８，３０，３２）を有している、品物。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の品物（１０）であって、前記包装（１４）は、全体的にＵ形であり、前記２つの壁（１８，２０）によって延長されたコア（１６）を備え、前記容器（１２）は、好ましくは前記包装（１４）の少なくとも２つの向かい合った面で目に見える、品物。

30

【請求項 8】

請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の品物（１０）であって、前記容器（１２）は、底（３６）を含み、前記包装（１４）は、少なくとも１つのレリーフの領域を備え、前記少なくとも１つのレリーフの領域は、緩衝領域（３４）と称され、前記底（３６）の少なくとも一部と、衝撃から前記容器の前記底を保護する仕方で、接触し、前記緩衝領域（３４）は、例えばタブ（３８）によって支えられ、好ましくは折り曲げによって配置される、品物。

40

【請求項 9】

請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の品物（１０）であって、前記包装（１４）は、長繊維ボール紙を含み、前記包装（１４）は、起伏のあるボール紙によって間隔をあけられた長繊維ボール紙の２つの層を含み、前記起伏のあるボール紙は、好ましくは短繊維からなる、品物。

【請求項 10】

請求項 6 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の品物（１０）であって、前記包装の材料は、外部応力なしで、前記包装（１４）が前記品物（１０）を荷ほどきしたすぐ後で水平面に置かれたときに、その壁（１８，２０）が少なくとも 30° の角度（５０）を共に構成するような、弾性特性を有する、品物。

50

【請求項 1 1】

化粧品の容器の包装（１４）であって、それは、少なくとも１つの壁（１８，２０）を備え、前記少なくとも１つの壁（１８，２０）は、前記容器の形を、示す、またはさらに再現する、少なくとも１つのレリーフの領域（２８，３０，３２）を有することを特徴とする、包装。

【請求項 1 2】

包装（１４）を含むケース（５２）から化粧品の容器（１２）を引き抜く方法であって、前記方法は、以下のステップ：

- 前記包装（１４）をあげずに、前記容器（１２）を、例えば前記容器のキャップ（２４）で、つかむステップ、および
- 前記ケース（５２）から前記包装（１４）を完全に引き抜かずに、前記包装（１４）から前記容器（１２）を引き抜くステップ、を含む方法。

10

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【０００１】**

本発明は、香水のような化粧品の容器の保護および包装に関する。

【背景技術】**【０００２】**

20

一般に、香水の容器は、ガラス製であり、割れやすいと知られている。それは、全面で衝撃から容器を保護する折られたボール紙の包装で陳列される。容器および包装は、特に製品の名前を記載したボール紙ケースに滑り込ませられる。

【０００３】

しかしながら、衝撃から容器を効果的に保護するために、包装は、多数の切り抜きおよび折り曲げを呈し、これは、製造の際の多量の裁ちくずももたらす。さらに、包装は、ケースなしでは利用できない。それは、容器の美的呈示を可能にしないからである。

【発明の概要】**【発明が解決しようとする課題】****【０００４】**

30

本発明は、特に、場合によってはケースなしでも利用され得るさらに簡単な包装を提示することを目的とする。同じく、本発明は、衝撃からの容器の保護を改善することも目的とする。

【課題を解決するための手段】**【０００５】**

そのために、本発明は、化粧品の容器と、少なくとも１つの壁を備えている包装と、を含む品物を対象にし、その少なくとも１つの壁は、容器の形を、壁に対してそれを動かなくする仕方で、示す、またはさらに再現する、少なくとも１つのレリーフの領域を有する。

【０００６】

40

従って、容器は、衝撃から保護されるレリーフの領域に入り込むことができる。さらに、レリーフの領域の形状は、容器の識別を、それが包装の中にあるときに、可能にする。従って、品物を、容器の識別を可能にするケースに必ず頼ることなく、陳列棚に展示することを考えることができる。さらに、包装への容器の固定は、容器と壁とを組み合わせるだけで実現する。

【０００７】

好ましくは、レリーフの領域は、レリーフの領域の１つの端縁から別の端縁に延びる少なくとも１つの隆起を構成する。

【０００８】

従って、容器は、容器の形を再現する隆起の中に入り込む。有利には、隆起の形は、容

50

器のリザーバの形を含む。

【0009】

さらに有利には、隆起の形は、容器のキャップの形を含む。

【0010】

隆起の形は、容器のネックの形も含むことができる。

【0011】

好ましい仕方で、壁は自由端を含み、自由端は、少なくとも2つの外側および内側厚さを呈し、外側厚さは、レリーフの領域を含み、(単数または複数の)内側厚さは、キャップの断面を再現する切り抜きを含み、レリーフの領域および(単数または複数の)切り抜きは、容器のキャップと、それを壁に対して動かなくする仕方で、協働する。

10

【0012】

内側厚さの切り抜きの形のおかげで、キャップは、レリーフの領域および壁の2つの厚さに対応する厚さで、壁に対して固定される。従って、容器の適切な固定が得られる。

【0013】

自由端が3つの厚さ、1つの外側厚さおよび2つの内側厚さ、を呈するとき、キャップは、レリーフの領域および壁の3つの厚さの深さに対応する厚さで、壁に対して固定される。

【0014】

少なくとも1つの外側厚さおよび1つの内側厚さの存在は、壁の自由端をさらに固くすることを可能にする。

20

【0015】

これらの違った厚さは、例えば、自由端をその上に折ることによって得られる。

【0016】

従って、複数の厚さは、壁だけから得られる。内側厚さは、キャップとリザーバとが異なる幅を有するときに、それらの間の寸法の差を埋め合わせることを可能にする。キャップの固定は、しかしながら任意であり、容器をリザーバのところだけで固定することができる。

【0017】

有利には、包装は、容器をぴったり挟む2つの壁を備え、それぞれの壁は、少なくとも1つのレリーフの領域を有している。

30

【0018】

容器は、従って、それぞれの壁に対して動かなくされ、少なくとも2つの向かい合った面で保護される。

【0019】

好ましくは、包装は、全体的にU形であり、2つの壁によって延長されたコアを備え、容器およびそれが含む液は、好ましくはコアの少なくとも2つの向かい合った面で目に見える。

【0020】

包装は、従って、一続きであり、容器をその側の少なくとも3つで保護し、容器は、少なくとも2つの側で、例えば2つの側面で、またはさらに3つの側で、目に見える。従って、製品のコストを減らす、衝撃からの容器の効果的な保護を得る。包装は、容器の全ての側で存在しないからである。さらに、容器およびその液は、包装によって保護されるときであっても、見える。

40

【0021】

容器は底も含み、包装は、少なくとも1つのレリーフの領域を備えることができ、少なくとも1つのレリーフの領域は、緩衝領域と称され、衝撃から容器の底を保護する仕方で、底の少なくとも一部と接触し、緩衝領域は、例えばタブによって支えられ、好ましくは折り曲げによって配置される。

【0022】

従って、容器の底は、緩衝領域に、好ましくは2つの緩衝領域に、置かれ、それは、例

50

例えば品物を陳列棚に置くような取り扱いの様々なステップの際に、衝撃からの保護を可能にする。

【 0 0 2 3 】

有利には、包装は、長繊維ボール紙を含む。

【 0 0 2 4 】

長繊維ボール紙は、切り抜きおよび折り曲げによるのとは違う仕方で形作ることができるという利点を呈する。従って、レリーフの領域を、壁の型打ちによってまたは浮き出しによって実現できる。長繊維ボール紙は、特に長さが 2 mm 以上好ましくは 3 mm 以上である大半の繊維を含むボール紙を、意味する。長繊維ボール紙は、表面の仕上げが、しるし、例えば製品の名前および / またはその商標、を書くことができるボール紙でもある。

10

【 0 0 2 5 】

例えば、包装は、起伏のあるボール紙によって間隔をあけられた長繊維ボール紙の 2 つの層を備える。

【 0 0 2 6 】

従って、衝撃からの適切な保護を保証しながら、包装の、固さ、重量、および費用の間の適切な妥協を得る。実際、起伏のあるボール紙は、長繊維ボール紙の 2 つの層の間隔をあけながら、厚さを増加させ、衝撃を和らげる。

【 0 0 2 7 】

好ましくは、起伏のあるボール紙は、短繊維で作られる。

【 0 0 2 8 】

20

短繊維ボール紙は、特に繊維の長さが大半が 2 mm 以下好ましくは 1 mm 以下であるボール紙を、意味する。短繊維ボール紙は、長繊維ボール紙の密度より少ない密度を有し、それは包装の重量を減少させる。

【 0 0 2 9 】

包装は、木、金属、熱可塑性材料、または製紙用パルプとポリマーの混合物から選ばれた材料を含むことができる。

【 0 0 3 0 】

有利には、包装材料は、外部応力なしで、品物を荷ほどきしたすぐ後で包装が水平面に置かれたときに、その壁が少なくとも 30 ° の角度を共に構成するような、弾性特性を有する。

30

【 0 0 3 1 】

従って、壁の自由端は互いに遠ざかり、容器は、容易にアクセスでき、しかも包装を取り扱うことがない。(しかしながら、複数の取り扱いの後であってよく、角度が 30 ° 以下であってよいことが理解される。)

【 0 0 3 2 】

品物は、例えばケースである、容器と接触して包装を維持する手段を含むこともできる。

【 0 0 3 3 】

ケースは、包装を全てまたは部分的に見ることができるようにしてよい。従って、示される、またはさらに再現される、容器の形は、ケースが包装を容器と接触して維持するときに、包装で見ることができる。

40

【 0 0 3 4 】

包装は、1 つ以上のしるしがついている。

【 0 0 3 5 】

従って、製品の名前および / またはその商標を記載したケースを使用せずに、包装の中で容器を陳列棚に展示することができる。実際、一般に、化粧品のケースは、印付けの複数のステップを受け、それは費用がかかって汚染する。包装で容器の形が示されている、またはさらに再現されているので、使用者は、製品を容易に識別できる。従って、簡単で比較的ほんの少ししか汚染しない包装の印付けを使用できる。

【 0 0 3 6 】

50

容器は、ほぼ平面の２つの主面を含むことができる。

【００３７】

さらに、キャップの幅は、リザーバの幅とほぼ等しくすることができる。

【００３８】

本発明は、少なくとも１つの壁を備える化粧品の容器の包装も対象にし、その少なくとも１つの壁は、容器の形を、示す、またはさらに再現する、少なくとも１つのレリーフの領域を有する。

【００３９】

本発明は、包装を含むケースから化粧品の容器を引き抜く方法にも関し、その方法は、以下のステップを含む：

10

- 包装をあけずに、例えばキャップで、容器をつかむステップ、および
- ケースから包装を完全に引き抜かずに、包装から容器を引き抜くステップ。

【００４０】

容器を引き抜く方法は、従って使用者にとって特に簡単、迅速、および直観的である。包装は部分的にケースの中にとどまり、ケースの中に容器を再び置くことを望むならば、包装の中に容器を入れてケースの中に押せば十分である。

【００４１】

添付図面を参照して、本発明の実施形態を提示する。

【図面の簡単な説明】

【００４２】

20

【図１】本発明の実施形態に従った品物の透視図である。

【図２】図１の品物の容器の前面図である。

【図３】図１の品物の容器の側面図である。

【図４】包装が平らにされた、図１の品物の包装の外側の透視図である。

【図５】図４の包装の内側の上面図である。

【図６】図５の包装の面ⅠⅤ-ⅠⅤに従った断面図である。

【図７】包装の透視図である。

【図８】包装の側面図である。

【図９】包装の正面図である。

【図１０】品物を荷ほどきしたすぐ後の包装の側面図である。

30

【図１１】本発明の実施の変形を示す。

【図１２】図１の品物の包装から容器を引き抜く方法を示す透視図である。

【図１３】図１の品物の包装から容器を引き抜く方法を示す透視図である。

【図１４】図１の品物の包装から容器を引き抜く方法を示す透視図である。

【発明を実施するための形態】

【００４３】

図１-１０を参照して、本発明の品物の実施形態を記述する。

【００４４】

図１は、全体の図であり、ここではガラス製の香水の容器である、化粧品の容器１２と、包装１４と、を含む品物を示している。

40

【００４５】

包装１４は、全体的にＵ形であり、容器１２をぴったり挟む２つの壁１８，２０によって延長されたコア１６を呈する。包装１４は、一続きであり、容器１２をその側の少なくとも３つで覆う。容器１２およびそれが含む液は、その側面で目に見え、例えばコア１６に関して互いに対向する２つの側面である。容器１２は、コア１６と反対側の、上からも見ることができる。従って、容器１２およびその液は、包装によって保護されるときであっても見える。

【００４６】

容器１２は、リザーバ２２およびキャップ２４を含む。図２および３に示されている実施形態では、リザーバ２２は、全体的に長方形の平行６面体の形であり、その対向面は、

50

2 つずつ平行であり、ほぼ平面である。容器 1 2 は、さらにネック 2 6 を有し、キャップ 2 4 の幅は、リザーバ 2 2 の幅とほぼ等しい。

【 0 0 4 7 】

図 4 - 6 は、平らにされた包装 1 4 のさらに詳細な図である。この構成では、包装は、全体的に長方形の形である。壁 1 8 および 2 0 およびコア 1 6 も、全体的に長方形の形である。コアは、その長手方向側で壁 1 8 および 2 0 に続いている。さらに先で示される過剰な厚さは別として、包装は、この場合にはコアおよび 2 つの壁 1 8 , 2 0 で構成される。

【 0 0 4 8 】

それぞれの壁 1 8 , 2 0 は、壁の外面の平面から延びるレリーフの 3 つの領域 2 8 , 3 0 , 3 2 を呈する。領域は、容器 1 2 の形を再現する。この場合、レリーフの領域 2 8 , 3 0 および 3 2 は、リザーバ 2 2 の形、キャップ 2 4 の形、およびリザーバのネック 2 6 の形を、それぞれ再現する。

【 0 0 4 9 】

それぞれのレリーフの領域 2 8 , 3 0 , 3 2 は、包装を外側から見たときに隆起の形を呈し、包装を内側から見たときにくぼみの形を呈する。隆起は、レリーフの領域 2 8 , 3 0 , 3 2 の 1 つの端部縁から別の端部縁に延びる。従って、図 1 に表されているように、容器 1 2 と包装 1 4 とを組み合わせるときに、リザーバ 2 2 、キャップ 2 4 、およびネック 2 6 は、壁 1 8 , 2 0 に対して容器 1 2 を動かなくするように、それに入り込む。

【 0 0 5 0 】

従って、レリーフの領域 2 8 , 3 0 , 3 2 は、容器の包装への固定を保证する。

【 0 0 5 1 】

参考として、約 3 c m の幅を有する容器 1 2 について、隆起の深さは、約 2 . 5 m m である。従って、容器 1 2 は、レリーフの領域 2 8 , 3 0 , 3 2 に部分的に入れられるにもかかわらず、図 1 に見られるように、容器 1 2 の側面は、包装によって保護されるときであっても、目に見える。

【 0 0 5 2 】

隆起は、容器 1 2 の形を再現し、図 9 に示されているように、それが包装 1 4 の中にあるときに、その形が分かることを可能にし、さらに識別することを可能にする。

【 0 0 5 3 】

コア 1 6 は、コアの内面から延びるレリーフの 2 つの緩衝領域を備える。それぞれの緩衝領域 3 4 は、コア 1 6 の第 1 の厚さの上に折ることによって折畳んだタブ 3 8 によって支えられる。2 つの緩衝領域は、コアのそれぞれの端に近い。

【 0 0 5 4 】

従って、底 3 6 を備えている容器 1 2 は、それが包装 1 4 に入れられるときに、その底 3 6 が 2 つの緩衝領域 3 4 に置かれる。容器の底 3 6 は、従って衝撃から保護する。

【 0 0 5 5 】

緩衝領域 3 4 は、しかしながら任意である。容器 1 2 は、その底 3 6 が包装 1 4 のどの領域にも置かれないうで、浮いて包装 1 4 に保持され得る。同じく、緩衝領域 3 4 は、存在しているときに、異なって構成され得る。例えば、それらは、レリーフの領域 2 8 , 3 0 , 3 2 に似た隆起によって構成されることができ、隆起の頂部は、容器 1 2 の方へまたは反対方向に向けられる。フォーム小ブロック、弾性薄板、エラストマーパッドまたはあらゆる別の手段のような、付け加える緩衝要素を、使用することもできる。

【 0 0 5 6 】

さらに、それぞれの壁 1 8 , 2 0 は、その縁の近くにコアと向かい合った自由端 4 0 を含み、自由端 4 0 は、ここでは 3 つの厚さ、外側厚さ 4 2 および 2 つの内側厚さ 4 4 , 4 6 を呈する。内側厚さ 4 4 , 4 6 は、ここでは自由端 4 0 をその上に折ることによって得られる。なお、この複数の厚さは、それぞれの壁 1 8 , 2 0 の自由端 4 0 を固くする。

【 0 0 5 7 】

外側厚さ 4 2 は、キャップ 2 4 のおよびネック 2 6 の形を再現するレリーフの領域 3 0

10

20

30

40

50

、32を備え、内側厚さ44、46は、キャップ24のおよびネック26の断面を再現する切り抜き48をそれぞれ備える。切り抜きは、関連するレリーフの領域と同じ形状および同じ寸法を有し、それと一致して位置する。キャップ24およびネック26は、従って、切り抜き48によって、およびレリーフの領域30、32によって、それぞれの壁18、20に対して動かなくされる。

【0058】

従って、レリーフの領域28、30、32および切り抜き48は、包装の中での容器の完全な固定を保証する。様々な内側厚さ44、46は、キャップ24の固定を保証する。有利には、キャップ24がリザーバ22と異なる幅を有する場合、内側厚さ44、46は、幅の大きさの差を埋め合わせる。2つ以上の内側厚さ44、46を使用することが可能である。領域30および32は、しかしながら任意であり、キャップ24は、包装14のどの領域によっても固定されないことができる。

10

【0059】

包装14は、長繊維ボール紙、木、金属、熱可塑性材料、または製紙用パルプとポリマーの混合物から作られてよい。

【0060】

レリーフの領域28、30、32、34は、例えば材料のシートの型打ちによってまたは浮き出しによって得られる。この場合には、包装14は、短繊維を有する起伏のあるボール紙によって間隔をあけられた長繊維ボール紙の2つの層から作られる。

【0061】

20

図10に表されているように、包装14の材料は、外部応力なしで、それが品物10を荷ほどきしたすぐ後で水平面に置かれたときに、壁18、20が少なくとも30°の角度50を共に構成するような、弾性特性をここでは有する。

【0062】

以下では、様々な実施形態に共通の要素は、同じ符号によって識別される。

【0063】

図11は、包装14の第2の実施形態を示し、包装14は、全体的にU形であり、そのコアは、容器12をぴったり挟むよう意図された2つの壁によって延長されている。包装14は、一続きであり、容器12をその側の少なくとも3つで覆う。この実施形態では、外側から包装14を見たときに、レリーフの領域は、中空の溝54であり、それは容器12の形を再現する。溝54は、外側から包装14を見たときに、レリーフである。この実施形態では、溝54は連続しているが、それは、連続しないこともでき、容器12の形を簡素に示す。

30

【0064】

この実施形態では、容器のリザーバ22は、全体的に円筒形であり、その対向面は、2つずつ平行であり、円形でほぼ平面である。容器12は、ネック26を呈してよく、その幅がリザーバ22の幅とほぼ等しいキャップ24を含んでよい。

【0065】

図10に見られるように、包装14の自由端40は、複数の厚さを呈さず、コア16は、緩衝領域を呈さない。さらに、容器12が2つの壁18および20の間にぴったり挟まれるときに、容器12の底は、包装14のコア16と接触しない。

40

【0066】

図12は、容器12と接触して包装14を維持する手段を示し、この手段は、ケース52によって構成され、包装および容器は、容器が包装で保護される図1の構成を有して入れられる。ケースは、全体的に長方形の平行6面体の形であり、回転ふたまたはフラップおよび2つの側方タブを含むその上側を除いた全ての側で閉じている。

【0067】

図12-14を参照して、包装14を含むケース52から容器12を引き抜く方法を記述する。

【0068】

50

図 1 2 では、ケース 5 2 は開いて表されている。使用者がケース 5 2 をあけるとすぐ、彼 / 彼女は、容器 1 2 を、特に容器のキャップ 2 4 を、見ることができる。使用者は、包装 1 4 をあけずに、キャップ 2 4 で容器 1 2 をつかみ、キャップで引き出すことによって、包装から容器を引き抜く。図 1 3 に表されているように、容器 1 2 が包装の 2 つの壁 1 8 , 2 0 の間にぴったり挟まれているので、使用者がキャップ 2 4 で引き出したときに、包装もケース 5 2 から部分的に引き抜かれる。包装材料の自然の弾性のおかげで、図 1 4 に示されているように、包装がケースから部分的に出ると、壁 1 8 , 2 0 の 2 つの自由端 4 0 は、互いに遠ざかり、容器 1 2 を解放する。使用者は、従って、容器だけを、相変わらずキャップでつかんで、手中に持っている。

【 0 0 6 9 】

10

容器および包装をケースの中に戻すように、逆の操作を行うことができる。

【 0 0 7 0 】

当然、使用者は、キャップでない部分で容器 1 2 をつかむことができる。

【 0 0 7 1 】

使用者は、例えばケース 5 2 を傾けることによって包装 1 4 をケース 5 2 の外から滑り込ませることもできる、および / または、ケースから完全にまたは部分的に引き抜くように包装を直接につかむこともできる。

【 0 0 7 2 】

包装 1 4 がケース 5 2 から十分に出たら、包装の構成のおかげで、壁 1 8 , 2 0 の 2 つの自由端 4 0 は、互いに遠ざかり、それは、使用者が容器 1 2 を手に取ることができるようにする。

20

【 0 0 7 3 】

代替的な仕方では、使用者は、ケースから包装を完全に引き抜いて平面に置くことができ、材料の自然の弾性のおかげで、壁 1 8 , 2 0 の 2 つの自由端 4 0 は、互いに遠ざかり、少なくとも 3 0 ° の角度 5 0 を構成することによって容器 1 2 を解放する。

【 0 0 7 4 】

当然、本発明の範囲から逸脱せずに、多くの変更を本発明に加えることができる。

【 0 0 7 5 】

特に、容器の面は、平面でなくてもよく、キャップの幅は、リザーバの幅と異なってよく、維持する手段は、透明バンド、開いたケースまたはタブを含んでもよい。

30

【 0 0 7 6 】

さらに、レリーフの領域は、外側から包装を見たときに、中空の溝であってよく、それは容器の形を再現する。この溝は、連続していなくてもよく、容器の形を簡素に示す。

【 0 0 7 7 】

容器が包装で覆われるときであっても、容器 1 2 のラベルが見えるように、2 つの壁の少なくとも 1 つの領域 2 8 および 3 0 に、くり抜きを設けることもできる。

【 0 0 7 8 】

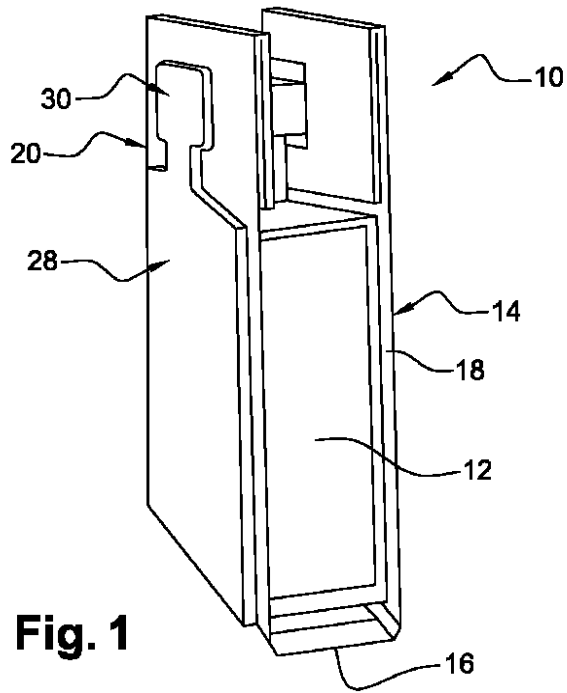
本発明は、香水の容器に限定されず、他の化粧品の容器の包装および保護に利用可能である。さらに、容器は、ほぼ平面および円形の 2 つの主面を呈してよい。しかしながら、本発明は、2 つの主面が平面である容器の包装および保護に限定されない。従って、容器は、凸形面を呈してよく、さらに円筒形または球形の形のリザーバを呈してよい。

40

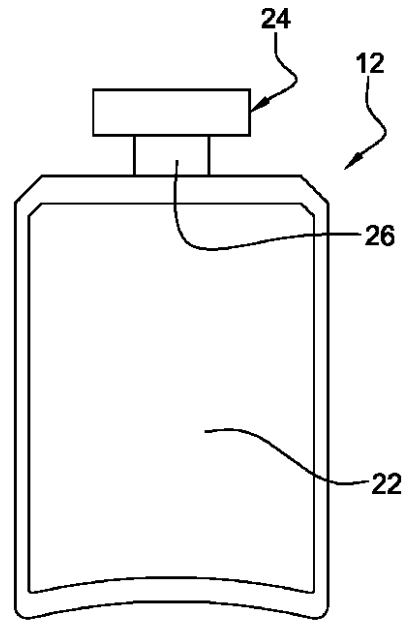
【 0 0 7 9 】

さらに、容器は、包装の中で保護されるときに、特にその側面で、見ることができ、包装によって支えられるレリーフの領域の存在から独立していることに注意すべきである。従って、包装は、レリーフの領域を備えず、全体的に U 形であることを検討でき、それは、容器を包装の少なくとも 2 つの向かい合った側で見ることを可能にする。

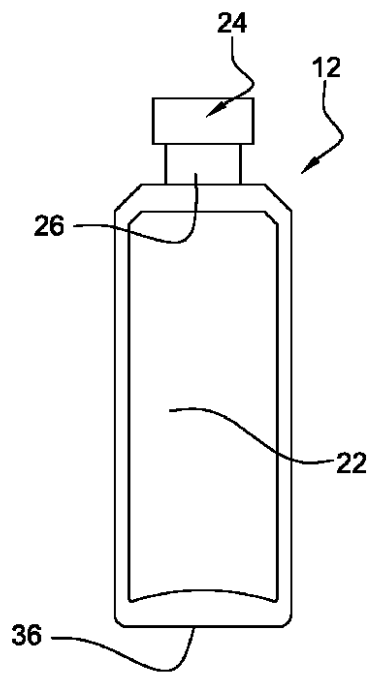
【 図 1 】

**Fig. 1**

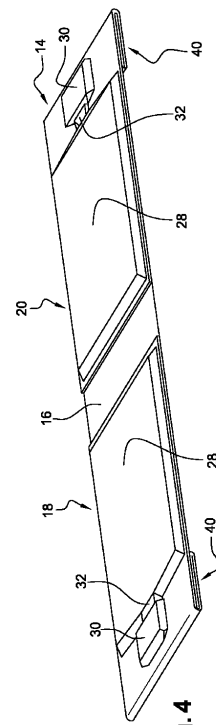
【 図 2 】

**Fig. 2**

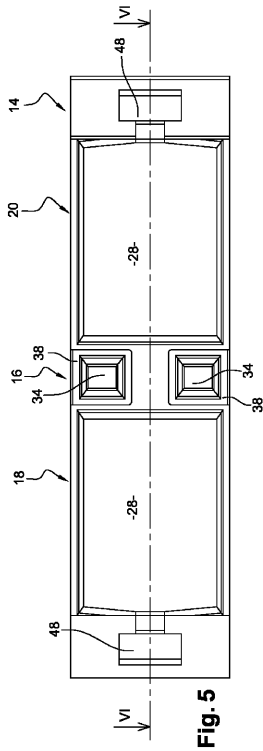
【 図 3 】

**Fig. 3**

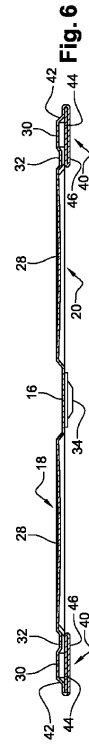
【 図 4 】

**Fig. 4**

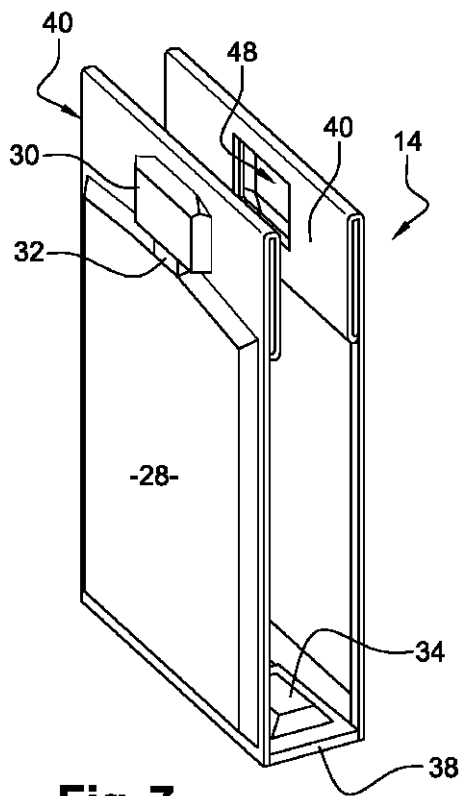
【 図 5 】



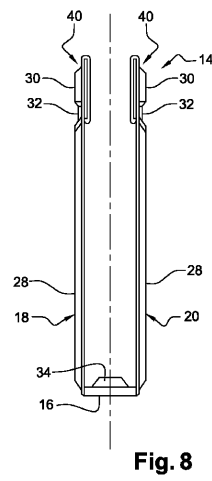
【 図 6 】



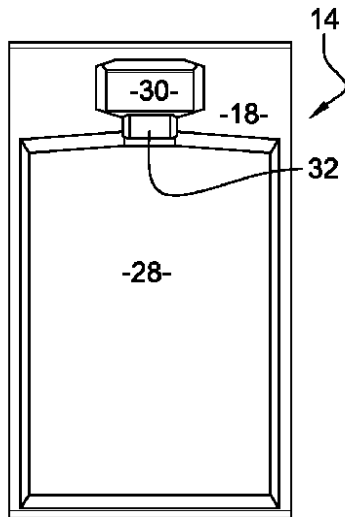
【 図 7 】



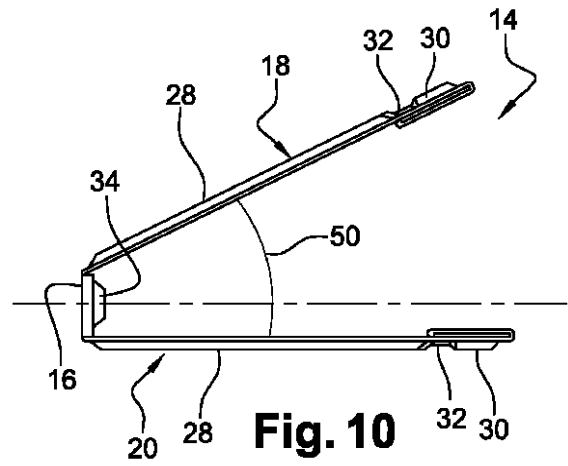
【 図 8 】



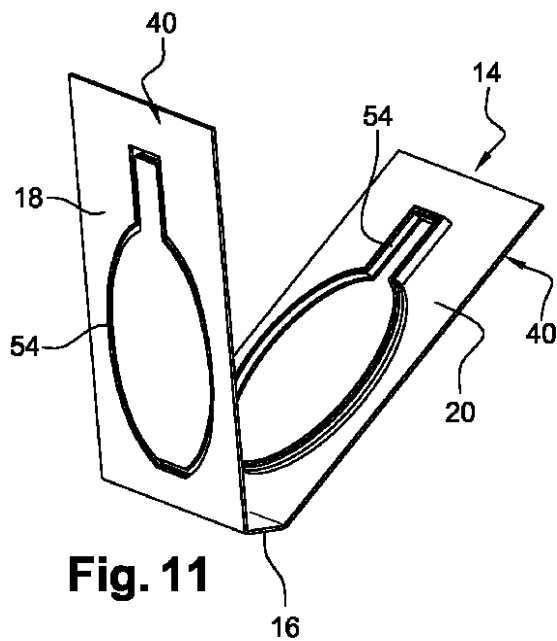
【 図 9 】

**Fig. 9**

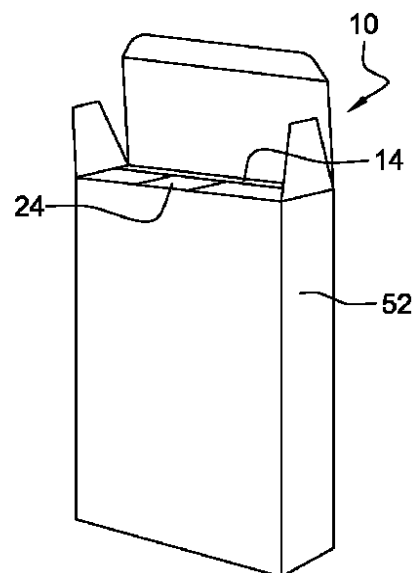
【 図 10 】

**Fig. 10**

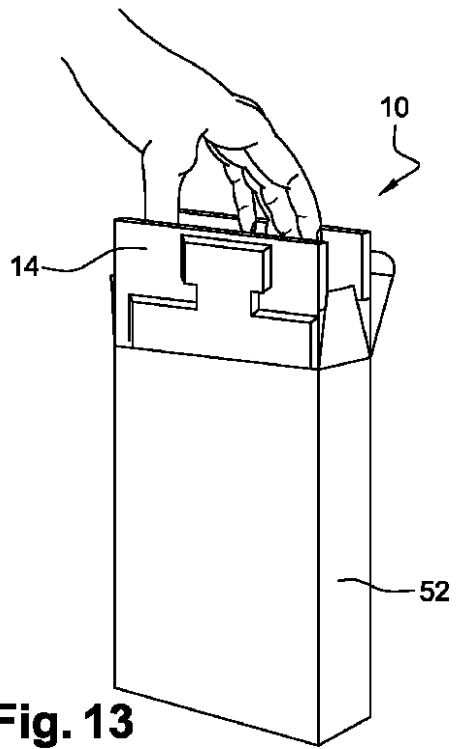
【 図 11 】

**Fig. 11**

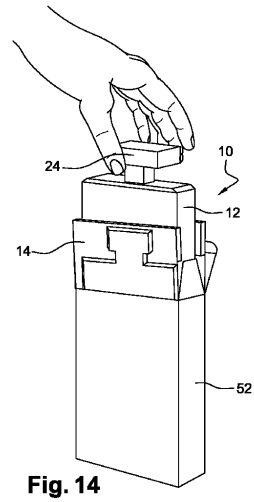
【 図 12 】

**Fig. 12**

【 図 1 3 】



【 図 1 4 】



【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No

PCT/FR2014/053366

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

INV. B65D77/04 B65D81/133 B65D5/50
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

B65D

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

EPO-Internal, WPI Data

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X A	US 3 203 542 A (LIGHTNER LEON J ET AL) 31 August 1965 (1965-08-31) the whole document -----	1-4,6-11 5
X A	US 5 577 614 A (PALMERONI JR FERNANDO [US] ET AL) 26 November 1996 (1996-11-26) column 3, line 13 - column 4, line 62; figures 1-4 -----	1-3,8-11 5
X	FR 2 871 142 A1 (COSFIBEL [BE]) 9 December 2005 (2005-12-09) page 7, line 21 - page 11, line 14; figures 1-7 -----	1-4,11, 12
X	FR 2 152 473 A1 (AUGIER ROBERT; CORDIER JEAN AUGIER ROBERT [FR]) 27 April 1973 (1973-04-27) page 2, line 32 - page 3, line 35; figures 1,2,5,6 -----	1-4,11

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.☒ See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

A document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

E earlier application or patent but published on or after the international filing date

L document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

O document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

P document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

T later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

X document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

Y document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

& document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

27 March 2015

Date of mailing of the international search report

10/04/2015

Name and mailing address of the ISA/

European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2
NL - 2280 HV Rijswijk
Tel. (+31-70) 340-2040,
Fax: (+31-70) 340-3016

Authorized officer

Derrien, Yannick

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/FR2014/053366

Patent document cited in search report		Publication date	Patent family member(s)	Publication date
US 3203542	A	31-08-1965	NONE	

US 5577614	A	26-11-1996	NONE	

FR 2871142	A1	09-12-2005	NONE	

FR 2152473	A1	27-04-1973	NONE	

RAPPORT DE RECHERCHE INTERNATIONALE

Demande internationale n°

PCT/FR2014/053366

A. CLASSEMENT DE L'OBJET DE LA DEMANDE INV. B65D77/04 B65D81/133 B65D5/50 ADD.		
Selon la classification internationale des brevets (CIB) ou à la fois selon la classification nationale et la CIB		
B. DOMAINES SUR LESQUELS LA RECHERCHE A PORTE Documentation minimale consultée (système de classification suivi des symboles de classement) B65D		
Documentation consultée autre que la documentation minimale dans la mesure où ces documents relèvent des domaines sur lesquels a porté la recherche		
Base de données électronique consultée au cours de la recherche internationale (nom de la base de données, et si cela est réalisable, termes de recherche utilisés) EPO-Internal, WPI Data		
C. DOCUMENTS CONSIDERES COMME PERTINENTS		
Catégorie*	Identification des documents cités, avec, le cas échéant, l'indication des passages pertinents	no. des revendications visées
X	US 3 203 542 A (LIGHTNER LEON J ET AL) 31 août 1965 (1965-08-31) le document en entier -----	1-4,6-11 5
A	US 5 577 614 A (PALMERONI JR FERNANDO [US] ET AL) 26 novembre 1996 (1996-11-26) colonne 3, ligne 13 - colonne 4, ligne 62; figures 1-4 -----	1-3,8-11 5
X	FR 2 871 142 A1 (COSFIBEL [BE]) 9 décembre 2005 (2005-12-09) page 7, ligne 21 - page 11, ligne 14; figures 1-7 -----	1-4,11, 12
X	FR 2 152 473 A1 (AUGIER ROBERT; CORDIER JEAN AUGIER ROBERT [FR]) 27 avril 1973 (1973-04-27) page 2, ligne 32 - page 3, ligne 35; figures 1,2,5,6 -----	1-4,11
☐ Voir la suite du cadre C pour la fin de la liste des documents ☒ Les documents de familles de brevets sont indiqués en annexe		
* Catégories spéciales de documents cités: "A" document définissant l'état général de la technique, non considéré comme particulièrement pertinent "E" document antérieur, mais publié à la date de dépôt international ou après cette date "L" document pouvant jeter un doute sur une revendication de priorité ou cité pour déterminer la date de publication d'une autre citation ou pour une raison spéciale (telle qu'indiquée) "O" document se référant à une divulgation orale, à un usage, à une exposition ou tous autres moyens "P" document publié avant la date de dépôt international, mais postérieurement à la date de priorité revendiquée "T" document ultérieur publié après la date de dépôt international ou la date de priorité et n'appartenant pas à l'état de la technique pertinent, mais cité pour comprendre le principe ou la théorie constituant la base de l'invention "X" document particulièrement pertinent; l'invention revendiquée ne peut être considérée comme nouvelle ou comme impliquant une activité inventive par rapport au document considéré isolément "Y" document particulièrement pertinent; l'invention revendiquée ne peut être considérée comme impliquant une activité inventive lorsque le document est associé à un ou plusieurs autres documents de même nature, cette combinaison étant évidente pour une personne du métier "Z" document qui fait partie de la même famille de brevets		
Date à laquelle la recherche internationale a été effectivement achevée		Date d'expédition du présent rapport de recherche internationale
27 mars 2015		10/04/2015
Nom et adresse postale de l'administration chargée de la recherche internationale Office Européen des Brevets, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016		Fonctionnaire autorisé Derrien, Yannick

RAPPORT DE RECHERCHE INTERNATIONALE

Renseignements relatifs aux membres de familles de brevets

Demande internationale n°

PCT/FR2014/053366

Document brevet cité au rapport de recherche		Date de publication	Membre(s) de la famille de brevet(s)	Date de publication
US 3203542	A	31-08-1965	AUCUN	
US 5577614	A	26-11-1996	AUCUN	
FR 2871142	A1	09-12-2005	AUCUN	
FR 2152473	A1	27-04-1973	AUCUN	

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US

(74)代理人 100165157

弁理士 芝 哲央

(74)代理人 100126000

弁理士 岩池 満

(72)発明者 カステックス ニコラ

フランス国 エフ - 9 2 7 0 0 コロンブ 6 ヴィラ ブランシャール リュ ドゥ コメルス
4 1

(72)発明者 ルガステロワ シルヴィ

フランス国 エフ - 9 2 6 0 0 アニエール シュル セーヌ リュ デュ シャトー 4 5

(72)発明者 ペリン オリヴィエ

フランス国 エフ - 9 2 3 2 0 シャティヨン リュ ラセーグ 5 4

Fターム(参考) 3E066 AA24 BA06 CA03 DB01 FA13 HA01 JA03 NA48

3E096 AA01 BA23 CA02 CB03 CC01 DA03 DC03 EA01X EA01Y FA10

FA26 FA27 GA11